（様式３－１）

**申請する店舗の情報**

|  |
| --- |
| 店舗№ |
|  |

**【開店１年以上の店舗用】**

**(川棚町営業時間短縮要請協力金(第４期)用)**

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名又は個人事業主名 | 　 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 許可番号 | 長崎県指令　　　県央振保衛 |
| 店舗名 |  | 第 |  |  |  |  | 号 |
| 店舗所在地 |  | 店舗の種類許可証に記載の「種別」又は「業種細分名」 |  |
| 備考 |  |
| 店舗ごとの支給額計算 |
| **※該当する計算方法の□に✔を付けてください。**◎中小企業（個人事業主も含む）の場合 |
| **□Ａ．前年、前々年又は前々々年の１月～２月における１日あたりの売上高が７５,０００円以下**　　　**※飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）の添付は不要です。**　　→１日あたりの支給単価は、３０,０００円　　→店舗の支給額　３０,０００円 × １７日　＝　**５１０，０００円** |
| **□Ｂ．前年、前々年又は前々々年の１月～２月における１日あたりの売上高が７５,０００円超****２５０，０００円以下**　　　**※飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を添付してください。**（１）前年又は前々年又は前々々年の１月～２月における１日あたりの売上高を算定・前年又は前々年又は前々々年の１月～２月の売上高　（Ａ）　　　,　　　　,　　　　円・（Ａ）÷ 　　　日 ＝ （Ｂ）　　　,　　　　,　　　　円(１円未満の端数は切り上げ)（２）１日あたりの支給単価を決定 （１日あたりの売上高の４割）・（Ｂ） ×　０.４ ＝　（Ｃ）　　　,　　　　,０００円(千円未満の端数は切り上げ)（３）店舗の支給額・（Ｃ） × １７日 ＝　**,　　　　,０００円**（裏面あり） |
| **□Ｃ．前年、前々年又は前々々年の１月～２月における１日あたりの売上高が２５０，０００円超****※飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を添付してください。**（１）前年、前々年又は前々々年の１月～２月における１日あたりの売上高を算定　　・前年、前々年又は前々々年の１月～２月の売上高　（Ａ）　　　,　　　　,　　　　円　　・（Ａ）÷ 　　　日 ＝ （Ｂ）　　　,　　　　,　　　　円(１円未満の端数は切り上げ)（２）１日あたりの支給単価を決定・（Ｂ）が ２５０,０００円超　→１日あたりの支給単価は、１００,０００円（３）店舗の支給額　　　→　１００,０００円 ×１７日　＝　**１，７００，０００円**　 |
| 　　◎大企業の場合　※中小企業（個人事業主も含む）も選択できます。**□Ｄ．前年、前々年又は前々々年との比較による本年１月～２月の１日あたりの売上高減少額から****算出**　　　**※飲食業売上高を確認できる書類（売上帳の写しなど）を添付してください。**（１）１日あたりの支給単価の上限を算定　　・前年、前々年又は前々々年の１月～２月の売上高　（Ａ）　　　,　　　　,　　　　円・（Ａ） ÷ 　　　　日 ＝　（Ｂ）　　　,　　　　,　　　　円(１円未満の端数は切り上げ)・（Ｂ） × ０.４ ＝ （Ｃ）　　　,　　　　,０００円(千円未満の端数は切り上げ)・（Ｃ）と２０万円のうち、いずれか低い金額　（Ｄ）　　　,　　　　,０００円（２）１日あたりの減少額を算定　　・前年、前々年又は前々々年の１月～２月の売上高　（Ａ）　　　,　　　　,　　　　円・本年の１月～２月の売上高　（Ｅ）　　　,　　　　,　　　　円・（Ａ） － （Ｅ） ＝　（Ｆ）　　　,　　　　,　　　　円　　・（Ｆ） ÷ ５９日 ＝　（Ｇ）　　　,　　　　,　　　　円(１円未満の端数は切り上げ)（３）１日あたりの支給単価を決定　・（Ｇ） × ０.４ ＝ （Ｈ）　　　,　　　　,０００円(千円未満の端数は切り上げ)　　・（Ｄ）と（Ｈ）のうち、いずれか低い金額　（Ｉ）　　　,　　　　,０００円（４）店舗の支給額　　・（Ｉ） ×　１７日 ＝ **,　　　　,０００円** |

|  |
| --- |
| 以下は記入しないでください。 |

|  |
| --- |
| 事務局使用欄 |
| 区分 | １日あたりの支給単価 |
| Ａ　Ｂ　Ｃ　Ｄ |  | **,** |  |  |  | **,** | **０** | **０** | **０** | **円** |
| 店舗の支給額 |
|  | **,** |  |  |  | **,** | **０** | **０** | **０** | **円** |